

平湯ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・飛騨森林管理署
所在地	岐阜県高山市
面積	26.46ha
設定年	平成2年4月設定・平成30年4月変更
保護林の概要 (設定目的)	平湯国有林に原生的なダケカンバの群生地がある。このダケカンバを保存し、主要林業樹種としての林木遺伝資源とする。



モニタリング調査の概要

実施年度	平成30年度
調査項目	森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況調査)、その他の調査等(資料調査・聞き取り調査)
調査手法	森林詳細調査として調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握する。
結果概要	確認できた影響「オ:自然攪乱」 概ね良好に保護・管理されている。 ただし、立枯れ木や倒木が散見され、トウヒの実生が確認されていることから、このまま遷移が進むとトウヒを中心とした針葉樹林に置き換わる可能性がある よって、引き続きモニタリングを継続することが適当である。